

回覧

ヨーロッパの美術

『フランダースの犬』のネロ少年が見たかった絵の作者ルーベンス



(ルーベンス『キリスト降架』(アントウェルペン大聖堂))

日 時：2019年5月11日(土)

午前9時30分～11時30分

場 所：府中地区まちづくりセンター

講 師：國枝敏郎氏

参加料：無料

アニメ『フランダースの犬』をご覧になった方は多いでしょう。この中でネロ少年がどうしても見たかった絵が、アントウェルペン大聖堂にある『キリスト昇架』と『キリスト降架』という祭壇画で、作者はバロック絵画最大の巨匠ルーベンスです。今回は、アントウェルペンに大工房を構えてヨーロッパ中の王侯貴族からの注文に応じるとともに、外交官としても活躍した天才画家ルーベンスの華麗な生涯をたどります。

お問い合わせは… 府中地区まちづくり協議会 ☎ 3-2002